

令和4年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	中学理科2				
教科	理科	単位数	4単位	学年・コース・組	第2学年総合コース
使用教科書	理科の世界2(大日本図書)				
副教材等	ワーク 理科 中2(大日本図書)				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ① アクティブラーニングを取り入れ、生徒自ら学び考えようとする意欲を高める。
- ② 知識の蓄積と情報交換力の向上を目指し、学習内容のインプットとアウトプットを生徒間で行う。
- ③ 知識の整理整頓と、問題に直面したときの打開案を発想できるようにする。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	単元1 化学変化と原子・分子 物質の成り立ち		10月	動物の体のつくりとはたらき 単元3 電流とその利用 電流と回路	二学期中間考査
5月	いろいろ化学変化 化学変化と熱の出入り	一学期中間考査	11月	電流と磁界	
6月	化学変化と物質の質量		12月	電流の正体	二学期期末考査
7月	単元2 生物の体のつくり 生物をつくる細胞	一学期期末考査	1月	単元4 気象のしくみと天気の変化 気象観測	
8月			2月	気圧と風 天気の変化	
9月	植物の体のつくりとはたらき		3月	日本の気象	三学期期末考査

※高校3年生は二学期期末考査まで受験

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

- | | | |
|---------|------------|-----------------|
| ① 知識・技能 | ② 思考・判断・表現 | ③ 主体的に学習に取り組む態度 |
|---------|------------|-----------------|
- 上記の3観点のA, B, Cの組合わせから5段階評定を算出します

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします

・定期考査 ・小テスト ・実験・観察レポート ・提出物 ・発表 ・グループワーク 等

1年間の評定は、一学期・二学期・三学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します